

鳥取縣西伯郡天津村	米子製鋼所分析係	准	前 田 哲 夫君	吉 田 正 夫
澁谷區穩田三ノ七五 安井淳之助方	早大理工 採冶 學生	"	河 合 正君	鹽 澤 正 一
牛込區辨天町七	東京帝大 工 學生	"	内 田 政 雄君	田 中 清 治
目黒區大岡山 東京工業大學機械工學科 教室		"	高 島 要君	山 田 良 之 助
神戸市須磨區大手町五ノ二〇	神戸製鋼所壓鍊工場	"	青 木 幹 雄君	三 戸 美 作
滿洲鞍山南八條町一七 住友日新寮	滿洲住友鋼管製造部 作業課	"	島 武 光君	吉 田 幸 吉
澁谷區鶯谷町四三 村野方	早大 採冶 學生	"	本 郷 宏 平君	前 田 六 郎
城東區南砂町九ノ二四五〇	"	"	丹 野 英 郎君	"
八幡市松坂町一丁目 立石方	日鐵八幡製鐵所製鋼部	"	大 脇 武 雄君	金 森 九 郎
大阪市大正區南恩加島町六 日本製鐵會 社大阪製鐵所		"	小 田 拓 助君	佐 野 半 兵 衛
橫濱市鶴見區安善町一ノ二 中山鋼業株 式會社		"	花 田 靜 雄君	中 山 半
"		"	平 松 傳君	"
大連市芙蓉町一三〇ノ一ノ二	撫順炭礦大連出張所	"	龜 岡 勇 治君	名 黒 和 孝

死 亡 者

本會正會員 茂木 茂君 去る 11 月 5 日逝去せられたるは洵に痛惜の至りなり茲に謹んで弔意を表す

埋 草

鐵鋼協議會改組方針 鐵鋼事業擴充の國策線に沿ひ鐵鋼協議會では同會の擴大強化をはかるべく 15 日日鐵會議室に總會を開催 中井勵作 澁澤正雄(日本製鐵) 白石元治郎 今泉嘉一郎 渡邊政人(日本鋼管) 清岡榮之助(吾嬭製鋼) 大村正篤(鶴見製鐵) 稻井勳造(住友金屬工業) 池田利喜藏(中山製鋼) 高石義雄(大阪製鋼) 植松良一(大和製鋼) 井上長太夫(尼崎製鋼) 淺田長平(神戸製鋼) 川崎芳熊(川崎造船) 末兼要 大和金太郎(小倉製鋼) 大橋不二雄(東海鋼業) 大崎新吉(大倉鑛業) 此諸氏參集協議の結果 協議會を次の如く改組することに方針決定これが具體案の作成を理事會に委任することとした 理事會は 21 日開催の豫定である 強化方針=鐵鋼界の最高機關として現前の時勢に適合し積極的に活躍し得る如き機關に協議會を改組すること(中外商業 12 月 16 日)

商工省の地方工業化 商工省では資源開發及び地方工業振興のため豫て未開發資源の活用による地方特殊工業の確立に關する調査を

進めてゐたが この程各地方廳よりの報告が纏まつたので 15 日本省に地方工業化委員會を開き未開發未利用資源の活用に關する今後の方針として次の如き申合せをなした 即ち今般商工省に到達した各地方廳よりの調査報告を大略的に分類すれば

- 1 全然未開發のもの
- 2 開發の途上にあるが資本その他の關係より經營の不充分なるもの
- 3 戰時輸入制限のため資源の必要を痛感して居るもの

の 3 項に分けることが出来るが商工省はこのそれぞれの場合に應じて應急 恒久的な對策を樹立する必要がある 而して此調査報告は極めて概括的なものであるから更に各地方廳における地方工業化委員會に實情調査に基く詳細なる報告の作成を求めその出揃ふを待つて來年早々委員會を開き具體的方針の樹立をはかる(中央商業 12 月 16 日)